

自己実現 2020

兵庫県立神戸高等学校 進路指導部

[72 回生 3 年生へ向けて]

神戸高校では例年、3年生に向けて進路指導部から「自己実現」を発行し、情報を提供しています。72回生のみなさんには一足早く、自己実現の0号として2019年度入試の現段階での情報を提供します。「自己実現」の本格的な第1号は新年度に発行します。

[2019年度 国公立前期及び私立大学入試の結果 (※集計期間：2019年3月19日まで)]

	71 回生	過年度	19年度 計※	18年度 前後期計	17年度 前後期計
東京	1	1	2	6	6
京都	12	10	22	25	28
大阪	32	22	54	34	35
神戸	27	5	32	47	43
北海道	2	7	9	4	11
東北	2	2	4	1	
名古屋				2	
九州	2	1	3	8	7
筑波	6		6		
一橋	2		2		1
大阪教育	2		2	8	10
岡山	6	3	9	8	9
広島	1	2	3	4	5
その他	16	16	32	45	49
国立大計	111	69	180	192	204
大阪市立	5	2	7	9	19
大阪府立	3	1	4	13	9
神戸外語	3	3	6	6	2
兵庫県立	8	3	11	28	21
その他	5		5	16	7
公立大計	24	9	33	72	58
早稲田	7	10	17	15	8
慶應	2	2	4	5	9
同志社	36	98	134	140	122
立命館	45	79	124	116	103
関西	46	47	93	68	60
関西学院	62	38	100	101	141
その他	94	132	226	233	209
私立大計	292	406	698	678	652
合計	427	484	911	942	914
医学科	8	6	14	11	13

京阪神	神戸	大阪	京都	合計
文	1	4	1	6
国人/外/総	9	8	3	20
人/教		1		1
法		5	3	8
経済	2	1	1	4
経営	1			1
医/医	3	1	1	5
医/保健	4	5		9
薬			3	3
理	4	4	2	10
工	4	17	7	28
基礎工		7		7
農	3		1	4
海事/歯	1	1		2
合計	32	54	22	108

※左表は国公立に関しては前期日程の合格者の実人数の集計数です。なお中期・後期日程の発表は3/20～24までに行われますので集計表には一切反映されておりません(18・17年度の数 は前期・後期の合計数)。

私立大学につきましては合格者数は延べ数になっており実人数ではありません。私立大学も同様に後期募集の合格者数はまだすべて判明しておりませんのでご注意ください。

また、国公立AO・推薦入試の合格者数は現浪合わせて16名で、この表に含まれています。内訳は現役生13名(筑波1,大阪4,大阪教育1,神戸2,徳島(医)1,九州(歯)1,大阪府立1,兵庫県立1,金沢美工1)/浪人3名(京都1(総合人間),大阪1,大阪市立1)。また国公立医学部医学科は14名です(京都1,大阪1,神戸3,大阪市立2,広島1,徳島1,愛媛1,山口1,鳥取1,長崎1,琉球1)。

〈保護者の方々にも読んでいただきましょう〉

[自己実現 2019]など進路指導部が発信する情報の一部を神戸高校HPでも閲覧できます。

「真理の翼」新年第2号にA0・推薦入試で合格した先輩の体験談を掲載しましたが、今回は国公立前期日程で合格した先輩のアドバイスを掲載します。“いまの過ごし方”に参考になると思いますので、必ず目を通してください。

■【お茶の水女子大学 文教育学部 芸術・表現行動学科 舞踊教育学専修プログラム

(一般入試)】71回生 女子

この度、お茶の水女子大学 文教育学部 芸術・表現行動学科 舞踊教育学専修プログラムに合格しました。大学受験を経験した一人として、後輩の皆さんにお伝えしたいことを述べようと思います。受験に挑まれる皆さんにとって、少しでも参考になれば幸いです。

まず、自分に合った勉強法を見つけ貫いてほしいです。私は塾や予備校等に通っていなかったため、学校で配布された「羅針盤」を横に置き、それに書かれた通りに勉強を進めていきました。また、夏休みや学校が午前中で終わる12月と1月、自由登校になる2月、前期試験が終わり卒業してからも後期受験のために、進路資料室を利用し勉強しました。

そして、自分の好きなことを突き詰められる、そこに通うことを想像したら受験勉強がわくわくしたものになる大学を選んでほしいです。私は、1年生のときの担任の先生に薦められたことでお茶の水女子大学の存在を知り、目指すようになりました。幼い頃からクラシックバレエを習い、高校でもダンス幹部に所属していた私にとって、この学科はとても魅力的でした。そのため、夏休みの平均11時間の勉強も辛いと感じたことはありませんでした。舞踊の実技試験もあったため、沢山レッスンに通わせてもらえたり、学校でも場所を借りて早朝から先生に指導してもらえたりと、充実した楽しい受験生生活を送ることができました。

また、皆さんには「周りから応援してもらえる受験生」でいてほしいです。3年生になり遅刻者や欠席者もいる中、私は1年間無遅刻無欠席無早退でした。授業では、新しいことを次々と知ることができる喜びを力に変え、しっかりと聴きました。もちろん行事にも全力で取り組みました。文化委員だったため、合唱コンクールに向けてクラスみんなに無理を言って朝昼放課後に練習してもらったり、放課後に残って指揮者の子と話し合ったりした日々も懐かしいです。頑張る姿勢は周囲に伝わるものです。大学受験と向き合っていると、自分一人の力ではどうにもならない壁に必ずぶち当たります。その壁は、周りの支えや応援によって乗り越えることができます。私は先ほども述べた通り塾に通っていなかったため、学校の先生だけが頼りでした。たくさん、質問に答えていただき国語や英作の添削をしていただきダンスを見ていただきました。本当に多くの先生方や友達、家族の応援のもとで掴み取った合格だと思えます。

最後に、受験生としての毎日を夢中になって過ごしてください。皆さんが第一志望校に合格することを心よりお祈り申し上げます。

「必死に生きてこそ、その生涯は光を放つ。」(織田信長)

□先日3/18の2年の学年集会でお話したように、72回生の2020年度入試はセンター試験も含め今年と大きな変更なく実施されます。翌年2021年度入試から共通テストとして名称が変わり、形式が一部(国語で記述式3問導入、数Iで記述式一部導入)新たになりますが教育課程は変わっていないので慌てることなくどっしりと落ち着いて学習を進めていくことが大切です。あくまで自分の「行きたい大学」を第一志望校に設定し、生活リズムを確立し、無理のない学習プランを遂行してください。4月新学年で良いスタートが切れますように!

〈保護者の方々にも読んでいただきましょう〉

[自己実現2019]など進路指導部が発信する情報の一部を神戸高校HPでも閲覧できます。